



この人

ゆめジャーナル 神奈川

ゆめクラブ神奈川
公益財団法人神奈川県老人クラブ連合会
発行人／三橋 道明
〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡4-2
電話／045(311)8737 FAX／045(312)4288
印刷／(株)ジェイ・スタッフ

通巻 **191**号 平成28年7月15日 (年2回刊)
発行部数・100,000部
Eメール kanagawa@yumekurabu.or.jp
ホームページ http://www.yumekurabu.or.jp

「クラブをつくろう！」の紹介 — 第4回 — 今どきのクラブ～楽しい活動の輪をつくる ——大和市老連「パレス☆カトレア会」

●マンションにできた自主クラブ、3年目に「ゆめクラブ」に加入

集合住宅は多くの方が暮らしているが、とかくつながりは薄いもの。住人の高齢化に伴い、閉じこもりにならないようにみんなで集まろうということで、平成24年3月に会を結成し楽しい企画を様々行っていた。その後、マンション以外の集まりに参加するようになって、自分たちではできない行事を行っている「ゆめクラブ」を知り、活動メニューを広げるために平成27年7月に入会した。



マンション「集会室」が活動の拠点
～お誕生日会の一場面～

●キーワードは「セカンドライフ」

「シルバー」や「老人」という言葉は使わない。自分たちで楽しい活動を行い、今まさに「セカンドライフ」を楽しんでいる。自治会と連携しながら活動し、手づくりのチラシは連名となっている。カラオケ、麻雀、誕生日会など、参加するときはその都度払いで会員は参加する方式をとる。



パソコン教室
～自作のチラシづくりを目指します～

●集合住宅の強み「集会室」

「何か行うときに場所があるので助かっています」と伊藤会長は語る。活動と通して住人のつながり、人間関係にいい影響が出ていることは確実。今年に入って7名会員が増えた。(現在会員32名、内60歳代は14名) 楽しい活動を見た人が入会してくる。輪が広がってきた。



写真提供／大和市労連
「パレス☆カトレア会」

老人クラブのご案内 神奈川県

検索

就任のご挨拶

本年度役員改選に当たり、第十五代理事長に推挙され、身の引き締まる思いであります。冒頭であります。四月十四日、十六日未明に発生した熊本地震により犠牲となられた方々に、心から哀悼の意を表しますと共に、被災されました皆様にお見舞いを申し上げます。

各単位クラブで被災地の復興支援の募金(義援金)の受付も行われておると思いますが、会員皆様の温かいご支援を県老連に取りまとめ、熊本県老連にお届けいたしますので、ご協力の程、よろしくお

お願いいたします。超高齢社会・人口減少社会という、今まで経験した事のない時代に生きる「私たちの願い、目標は何か」自問自答しています。まず、誰もが「丈夫で誰の世話にならず長生きしたい」という高齢者の願いであります。そのためには、自分の健康・体力をどう維持して行くかが課題であり、自分自身との戦いでもあります。

吉田松陰の一善を行へば一善己になす。一益を得れば一益己に存す。一日を加ふれば一日の功あり。一年を加ふれば一年の功あり。とあります。黒岩知事が提唱しておられる「健康寿命日本」を目指す生き方が基本であり、原動力です。私たちは残りの人生をどのように生きるか、人生の花を咲かせ、実を結ぶのかを考えます。美しい花は大地に根を張らなければより良い花も実もつきません。

公益財団法人 神奈川県老人クラブ連合会

理事長 **三橋 道明**

ゆめクラブ神奈川は「祝寿共済保険白寿1,300円コース」を推薦いたします。

神奈川県内の自営業の方・中小企業にお勤めの方はもちろん、そのご家族様までご加入いただける安心の保障!!

もしものケガの備えに **祝寿共済保険白寿** 1,300円コース

福祉振興財団 1,300円コース

フリーダイヤル 0120-180890

本県人口に占める六十五才以上の割合を直近のデータで見ると、二十三・四%ですが、年々その割合が増加しており、全国平均を上回るスピードで超高齢社会へ移行することが予測されております。このような社会環境の中において、日常生活の様々な場面面で高齢者相互の支え合い活動を行っている老人クラブの活動は大変重要な役割を担っているものと認識しております。

県老連の定款にも、「県内の老人クラブ活動の充実を図るとともに、高齢者の健康保持及び生活の安定向上を期し、もって高齢者の福祉の向上に寄与する」とありますので、その目的が達せられるよう、微力ではありますが、努力してまいります。

どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

(公財) 神奈川県老人クラブ連合会
事務局長 佐々木 敏隆

四月一日から
県老連の事務局
長に就任いたし
ました佐々木で
ございます。

こ
だ
ま

ゆめクラブ神奈川の動き

県老連平成二十八年度事業計画
・予算決定

平成二十八年度は、厳しい財政状況の中、県老連からの予算要望が実り、「介護予防・生きがいづくり支援事業」について、県老連が引き続き県から委託を受け実施することとなりました。

この事業は、老人クラブ活動との連携・協働により、健康寿命日本一に向けた高齢者の健康づくり、生きがいづくりによる介護予防を推進するもので、「ゆめクラブ大学」を県下6ブロックで各二回実施するものです。

なお、事業実施にあたっては健康づくり等に係る実技も含めた講座を5講座程度を実施するものです。

これらを含めた平成二十八年度事業計画及び予算案は、三月四日の理事会及び十六日の評議員会で承認されました。

平成28年度予算 (単位:千円)

| 収入 | | 支出 | |
|--------|--------|------------------|--------|
| 分担金 | 9,752 | 公益目的事業 | 30,828 |
| 事業収益 | 1,360 | その他事業 (賀詞交歓会) | 1,264 |
| 補助金 | 14,121 | 法人会計 | 5,537 |
| 委託費 | 4,356 | 合計 | 37,629 |
| 寄付金 | 3,500 | | |
| その他 | 323 | | |
| 正味財産対応 | 4,217 | | |
| 合計 | 37,629 | | |

収入の不足分(4,217千円)は、正味財産から補填します。

公益目的事業の内訳

| 事業名 | 金額 | 事業名 | 金額 |
|-----------------------|--------|-----------------------------|----|
| クラブ育成事業 | 2,340 | 県老連・関プロ等研修 | |
| 地域活動事業 | 10,598 | 健康づくり、友愛、地域活動支援事業等 | |
| 調査広報事業 | 287 | ゆめジャーナル委員会等 | |
| 大会会議費 | 1,405 | 全国大会、功労者の集い | |
| 事業活動基金事業 (旧21世紀基金) | 709 | 老人クラブ活動PR事業 ニュースポーツ交流の集い | |
| 介護予防生きがい づくり支援事業 | 1,482 | ゆめクラブ大学 | |
| 共通経費 | 14,007 | 事業に伴う人件費・事務経費 | |
| 合計 | 30,828 | | |

上の予算を会員(94,750人)一人あたりに換算すると397円になります。

☆県からの補助金、委託金は年々削減される中、分担金は、県老連にとって貴重な安定した財源で、研修会や健康づくりなど各種事業費に充当させていただいております。

す。

◆**か**がやいて元気に生きる
(健康・生きがい事業)

- ① 高齢者健康づくり教室/県下二ブロックで開催。
- ② ブロック別ニュースポーツ交流の集いへの支援/六ブロック。
- ③ 健康チャレンジフェアかながわへの参加
- ④ 介護予防・生きがいづくり支援事業(県委託事業)
- ゆめクラブ大学/6ブロック各2回で実施

◆**な**

◆**な**かまを広げて仲良く生きる
(社会活動事業)

- ① 友愛チーム四百四十九チームによる寝たきり、一人暮らし高齢者等に対する相互生活支援活動及びブロック研修の実施。
- ② 友愛活動等支援事業の実施/三十一市町村老連
- ③ 地域活動支援事業/市町村老連

が行う次世代等交流事業、安全安心活動、パソコン活用事業等を支援/三十一ヶ所。

- ④ 九月二十日「社会奉仕の日」統一活動の実施。
- ⑤ 老人クラブ「一〇〇万人会員増強運動」の推進。

◆**が**

◆**が**学習・参加で豊かに生きる
(情報提供、学習によるリーダー養成事業)

- ① 広報紙「ゆめジャーナル神奈川」の発行/年二回。
- ② ブロック別単位クラブリーダー・新任会長等研修会の開催/七ヶ所。
- ③ 県老連役員、女性リーダー、地域活動推進員の研修会の実施及び全老連、関東ブロック研修会への参加。
- ④ 市町村老連の指導育成、ブロック老連連絡会議の支援。

◆**わ**

◆**わ**くわくニコニコ楽しく生きる

- ① 神奈川県老人クラブ等功労者のつどいの開催
- ② 賀詞交換会の開催。
- ③ 全国老人クラブ大会への参加。

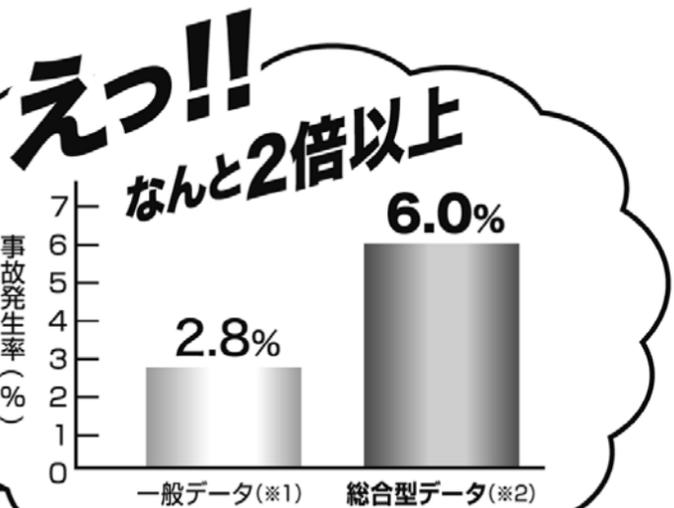
訃報

本会、前評議員豊島喜代司氏におかれましては、去る4月30日逝去されました。
謹んでお知らせいたしますとともに、ご冥福をお祈りいたします。
前 海老名市老連会長。78歳。

ケガの老人クラブ傷害保険

日常生活で高い事故率
(老人クラブ活動中以外の事故)
普通傷害保険事故率の
2倍以上になる **6%**

(※1) 普通傷害保険被保険者中の被害者比率(平成23年損害保険料率算出機構統計集より抜粋)
(※2) 事故データ提供:東京海上日動火災保険(株)



総 合 型

〈クラブ活動型〉+ 〈24時間型〉
24時間いつでも、どこでもケガが心配
という方におすすめ

年間掛金 **3,500円・5,000円・10,000円**

ク ラ ブ 活 動 型

クラブの行事や活動によく出かける
という方におすすめ

年間掛金 **500円・1,000円・2,000円**



公益財団法人 全国老人クラブ連合会

〒100-8822 東京都千代田区霞が関3丁目6-14 ミスビル1階102号

加入申込書等、資料請求先

専用FAX **03-3597-8767**

お問い合わせ先

03-3597-8770

保険係

(取扱代理店) 有限会社 シニアサービス社
TEL.03-3597-8769

(引受保険会社) 東京海上日動火災保険株式会社
(担当課) 医療・福祉法人部 法人第二課
TEL.03-3515-4144

●この広告は老人クラブ傷害保険(老人クラブ団体傷害保険特約付帯普通傷害保険・普通傷害保険)の概要についてご紹介したものです。詳細は、「募集案内チラシ(平成25年10月1日始期以降用)」「重要事項説明書」「ご加入の際の注意事項」をお読みください。ご不明な点等がありましたら、取扱代理店、引受保険会社までお問い合わせください。全老連保険係ホームページ(<http://www.senior-ltd.com/>)でもご確認ください。 13-T-03781-1 平成26年8月作成

平成二十七年決算が認定される

平成二十八年五月十六日の理事会及び五月三十一日の評議員会で平成二十七年事業報告及び決算報告の承認をいただきました。

平成二十七年は、県からの補助事業や委託事業に加え、皆様からの分担金などにより、多くの事業を実施しましたので、「か・な・が・わ」の体系別にその一部を紹介します。

「か」事業の健康活動では、高齢者健康づくり実践教室として、二ブロックにおいて、「頭と手足の濃密な関係」と題した講演及び「考える運動」コグニサイズをやってみようの実技を行い、合わせて一三七人が参加しました。

また、ニュースポーツ交流の集いでは、健康づくりと交流を目指して、グラウンドゴルフなどが六会場で開催され、計九四六人が参加しました。

さらに、県からの委託事業として、健康体操や介護予防に関する講座に関する「ゆめクラブ大学」を、六ブロックで各二回開催し、一〇五二人の参加がありました。

「な」事業では、高齢者相互支援事業として、老人クラブ会員を中心に友愛チームを編成し、平成二十七年度は、四一九チームが日常生活支援や話し相手などの活動を行いました。さらに、友愛サロンなど「仲間の輪を広げる活動」や「健康長寿を増進する事業」

など、各市町村老連において、いろいろ工夫をしていただき、六二五三人と多くの参加がありました。

また、全老連からの補助を受けて、老人クラブ高齢消費者被害防止キャンペーンの推進として、モデルとなる4つの市町村老連において見守りサポーター養成のための講座を実施しました。

老人クラブ社会奉仕の日統一活動では、二一九〇単位クラブで、延べ三五〇一人が参加し、道路や公園の清掃、花壇の緑化活動、遊員の点検・補修などさまざまな分野に取り組んでいただきました。

「が」事業では、役員研修会や女性会議研修会等を開催するとともに、関東甲信越静岡県等が主催する研修会にも参加しました。

「わ」事業では、正副理事長会や理事会、評議員会等を開催したほか、平成二十六年から三十年度までの五か年計画である全老連の「一〇〇万人会員増強運動」の二年目として、取り組みを推進しましたが、目標には届きませんでした。

また、十一月十九日に功労者の集いを開催し、永年老人クラブ活動に功績のあった個人七五人、団体三一団体を顕彰しました。その他の事業についても、概ね当初の計画通りに実施す

ることができました。

平成二十七年当初の予算編成では、四八八万九千円の前期繰越金を取り込んだ予算でしたが、費用の抑制や効果的

な執行に努め、結果的に四八万二千余円のマイナスまで圧縮できました。会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。

【原老連の新役員紹介】

五月三十一日に開催された評議員会で、役員が任期満了に伴う理事及び監事並びに評議員の任期満了に伴う新評議員が選任され、評議員会終了後の理事会で正副理事長が決まりましたので紹介をいたします。

選任

理事長

二橋 道明(厚木市)

副理事長

小宮 恒次(平塚市)

杉崎 勲(小田原市)

安藤 正義(相模原市)

樋口 恢作(南足柄市)

齋藤 武雄(葉山町)

常務理事 佐々木 敏隆(事務局長)

理事

田中 義勇(逗子市)

原田 武久(相模原市)

小松田 三男(秦野市)

斉藤 武志(大和市)

前田 庸夫(松田町)

上野 治巳(相模町)

監事

沖田 俊昭(鎌倉市)

佐藤 昭七(山北町)

評議員

岡本 基明(横須賀市)

小川 文男(横須賀市)

森下 守保(平塚市)

尾上 守保(平塚市)

奴田 不天(鎌倉市)

田場川 善雄(藤沢市)

山田 耕嗣(藤沢市)

大友 昭夫(小田原市)

志村 善治(小田原市)

藤野 正次(茅ヶ崎市)

内野 友基枝(逗子市)

板倉 忠臣(相模原市)

高橋 美登利(相模原市)

熊谷 末男(三浦市)

伊丹 文夫(秦野市)

片岡 光子(女性会議)

小林 忠雄(厚木市)

佐野 文男(大和市)

高村 弘(伊勢原市)

福留 義行(海老名市)

曾根 齊(座間市)

近 恵一(南足柄市)

千川 兵二(綾瀬市)

阿部 尚之(愛川町)

大堀 多恵子(清川村)

鯉淵 芳和(葉山町)

中間 鐵郎(寒川町)

笠島 肇(大磯町)

石綿 進(二宮町)

松本 尚真(中井町)

小野 達雄(大井町)

岡田 忠夫(松田町)

矢吹 浩(山北町)

石井 菊義(開成町)

勝又 實(箱根町)

青木 又一(真鶴町)

山口 則光(湯河原町)

市川 初江(女性会議)

熊本地震に対する救援拠金へのご協力について

老人クラブでは高齢者の友愛の心を被災された方々に届けると共に、被災高齢者の励ましと老人クラブ等への救援・支援の一助となるよう、救援拠金の募金を行っていますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。この救援拠金につきましては神奈川県老連内各市町村老連で取りまとめ後、神奈川県老連より熊本県老連へ一括送金することとします。

平成27年度「ゆめクラブ神奈川事業活動基金募金」報告

(平成27年度より「ゆめクラブ神奈川事業活動基金」と名称が変わりました。)

- 横須賀市 / 池田団地喜楽会1,000円、榎戸松寿会3,000円、三春町4丁目寿会1,000円、湘南山手シニア会1,000円、ハイランド3丁目悠遊くらぶ2,000円、八幡くすのき会1,000円、横須賀市老連46,500円、ハイランド5丁目福寿クラブ1,000円
●平塚市 / 松が丘第3いづみ会東5,000円、平塚市老連24,600円
●鎌倉市 / 岡本高砂会3,000円、大平山丸山白扇会3,000円
●藤沢市 / 七壽会3,000円、清老会1,000円、諏訪白寿会1,000円、引地笑和会1,000円、東楽生会3,000円、第二長寿会1,000円、藤寿会3,000円
●小田原市 / 緑地区老人会2,250円、新玉老人クラブ3,000円、下中地区老連3,000円、下府中老連3,000円、曾我老連3,000円、幸老連3,000円、酒匂小八幡老連3,000円、桜井地区老連9,105円、二川地区老人クラブ2,000円、富水老連2,000円、上府中老連3,000円、下曾我地区老連3,000円、芦子地区3,500円、むつみ会3,000円、十字老連友和会2,000円、34区ことぶ

- き会3,000円、山王網一色地区5,000円、十字地区老連友和会2,000円、31区新誠クラブ2,000円、曾我地区3,000円、幸老人クラブ3,000円、大窪地区連合会4,000円、34区ことぶき会3,000円、国府津老連3,000円、酒匂・小八幡老連3,000円
●茅ヶ崎市 / 出口町豊寿会3,000円、茅の友の会2,578円、萩園第二笑寿会3,000円、萩園第三笑寿会3,000円、萩園第一笑寿会3,000円、シルバー・浜見平2,000円、T B S遊ゆう会5,000円、二本松松寿会1,000円、堤下ユメクラブ絆1,000円、ゆめクラブ絆堤上1,000円、ゆめクラブ茅老連海岸地区(33)1,000円
●相模原市 / 相模原市老連30,085円、二本松みどりの会2,000円、青山長寿会5,000円、二本松・昭和会3,000円
●三浦市 / 永寿会3,000円、三浦市老連5,000円
●秦野市 / 下曾我喜楽会3,000円、西大竹ゆうゆうクラブ5,000円、臼井戸長寿会2,000円
●厚木市 / 厚木市老連46,000円、厚木旭台3老人クラブ3,000円

- 大和市 / 大和市老連20,000円、西鶴間白菊会2,000円、上福田「招福会」5,000円
●伊勢原市 / 石田長寿会3,000円
●南足柄市 / 若松会6,000円、坪坪老人会3,000円、山崎駒千代会5,000円、中沼寿会第1 5,000円、中沼寿会第2 5,000円
●海老名市 / 門沢橋ことぶき会10,000円
●綾瀬市 / 蓼川さわやかクラブ3,000円
●愛川町 / 半原高砂会5,000円
●葉山町 / 葉山町老連20,000円
●寒川町 / 寒川町老連15,000円
●二宮町 / 二宮町老連1,592円、二宮町老連2,205円、二宮町老連6,263円、二宮町老連1,443円、二宮町老連1,640円、二宮町老連1,430円、二宮町老連1,553円、二宮町老連6,307円
●大井町 / 大井町老連16,302円
●山北町 / 谷ヶ菊寿会5,000円
●開成町 / 開成町老連10,000円、牛島永楽会1,000円

- 箱根町 / 箱根町老連10,000円
●真鶴町 / 真鶴町5,000円、ゆめクラブ真鶴東2,000円
●湯河原町 / 高砂会2,000円
●ブロック等 / (ニュースポーツ会場) 横三10,963円、県央(海老名)6,056円、西湘(小田原)7,651円、西湘(箱根)4,680円、西湘(真鶴)4,402円、西湘(湯河原)4,627円、足柄上1,775円
(ゆめクラブ大会会場) 県央(大和)11,405円、県央(大和)12,210円、西湘(湯河原)10,402円、足柄上(松田・開成・山北)9,051円、足柄上(中井・大井町)6,192円、相模原8,432円
(健康づくり実践教室) 西湘12,678円、足柄上5,650円
(リーダー研修会) 県央(愛川町)8,551円、足柄上8,752円
(友愛チーム研修会) 県央(綾瀬)8,706円
(その他) 相模原市ブロック活動30,085円、役員・推進員研修会(県老連)15,006円、役員宿泊研修会(県老連)12,320円、賀詞交歓会(県老連)32,834円 (敬称略)

平成27年4月1日～平成28年3月31日

Table with 8 columns: 地域別, 募金額, 地域別, 募金額, 地域別, 募金額, 地域別, 募金額. Lists donation amounts by region.

【決算報告】(平成28年3月31日現在)

Table with 2 columns: 収入合計, 支出合計. Shows total income and expenses.

【募金活用について】

平成27年度は「ニュースポーツ交流の集い開催事業」助成金を活用して6ブロック(7か所)でスポーツ交流会が開催され、約1,000人の方々にご参加いただきました。平成27年12月17日(木)かながわ県民センターで開催の「ゆめクラブ神奈川事業活動基金管理委員会」において、今後も本募金の継続維持と老人クラブ事業活動に活用していくためにも各市町村老連開催の各事業等において、募金活動へのご理解とご協力を各市町村老連事務局へお願いしております。平成28年度も「スポーツ交流大会助成金」として活用することが、理事会において承認されました。この助成事業開催にあたり開催老連には「事業活動基金の活用事業である」ことを明記し、皆様の地元で開催される事業においても「ゆめちゃんマーク」の募金箱を設置するなどお願いすることがあると思います。今後とも「事業活動基金」のはっきりとした目的を示した上で、活動をすすめていきたいと思っておりますので、皆様のご協力の程、よろしくお願いいたします。

Graphic with text: 皆様の貴重な基金を今後も各市町村老連事業に活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。 Includes logo for ゆめちゃんMeちゃん.



②健康づくり実践教室(足柄上・山北)
平成27年12月8日
足柄上ブロックの山北町で開催。認知症予防運動「コグニサイズ」を実践しました。



③賀詞交歓会
平成28年1月8日
横浜ホテルキャメロットにて、老人クラブ関係者及び関係機関、企業が一堂に会し賀詞交歓会を行いました。



ゆめクラブ大学
①県央ブロック④西湘ブロック⑤湘南ブロック
健康づくりや交通安全などについて学びました。



⑥全老連女性代表者会議
平成28年5月17日
全国より130人の女性リーダーが集まり、報告、グループ討議を行いました。片岡女性会議代表(平塚市)が参加。

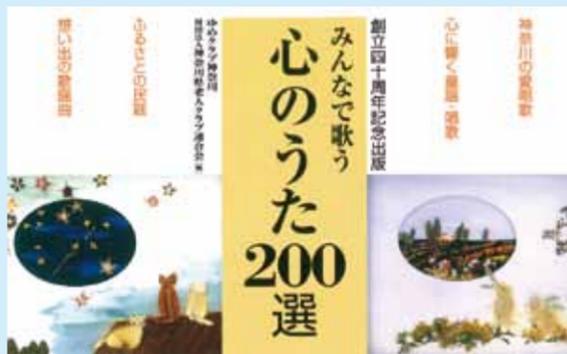


⑧全老連中央セミナー
平成28年6月2日～3日
全国より75人の若手リーダーが集い、「新地域支援事業」を中心に学びました。神奈川県より安藤副理事長(相模原市)、齋藤副理事長(葉山町)が参加。



⑦平成28年5月31日の理事会において、正副理事長が決まりました。よろしくお願いたします。(ブロック名)
安藤副理事長(相模原)、樋口副理事長(足柄上)、齋藤副理事長(横三)
杉崎副理事長(西湘)、三橋理事長(県央)、小宮副理事長(湘南)

歌集「みんなで歌う 心のうた200選」
コピー版提供のお知らせ



皆様からのお問い合わせやご要望により、コピー版を提供いたします。ご希望の方は住所・氏名・電話番号・希望部数を明記の上、FAXまたはおハガキにて神奈川県老連事務局へお申込みください。
〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡4-2 (公財) 神奈川県老人クラブ連合会 宛
FAX 045-312-4288
1部500円(別途送料)代金はコピー版受取後、同封の郵便払込票にてお支払いください。
※A4サイズで1頁に2曲。両面印刷112頁です。詳細は「ゆめクラブ神奈川」のホームページでご覧いただけます。



県老連の動き

- 平成27年
 - 12月
 - 3日 ゆめクラブ大学(県央ブロック)(写真①)
 - 8日 健康づくり実践教室(足柄上ブロック)(写真②)
- 平成28年
 - 1月
 - 8日 平成28年賀詞交歓会(写真③)
 - 13日 全老連友愛活動セミナー
 - 15日 ゆめジャーナル発行
 - 28日 西湘ブロックゆめクラブ大学(写真④)
 - 2月
 - 5日 正副理事長会議
 - 8日 全老連事務局長会議
 - 24日 全老連健康づくり中央セミナー
 - 25日 湘南ブロックゆめクラブ大学(写真⑤)
 - 3月
 - 4日 理事会・正副理事長会議
 - 10日 全老連理事会・評議員会
 - 16日 評議員会
 - 18日 市町村老連事務担当者会議
 - 4月
 - 7日 編集委員会
 - 8日 正副理事長会議
 - 12日 関プロ事務局長会議
 - 21日 全老連新任事務局職員研修会
 - 5月
 - 6日 正副理事長会議
 - 10日 関東ブロック会長・事務局長会議
 - 12日 監事会
 - 16日 理事会
 - 17日 全老連女性代表者会議(写真⑥)
 - 20日 女性会議研修会
 - 31日 定時評議員会・理事会(写真⑦)
 - 6月
 - 2日 全老連中央セミナー(写真⑧)
 - 10日 正副理事長会議
 - 15日 全老連理事会・評議員会
 - 30日 7月1日 関プロリーダー研修会
 - 7月
 - 4日 全老連事務局長会議
 - 8日 正副理事長会議
 - 14日 関プロ活動推進員研修会
 - 21日 事業活動基金管理運営委員会
 - 役員・活動推進員合同研修会